

一般X線撮影間接変換FPD装置調達に係る質疑回答書

仕様書番号	質問内容	回答
1-1『GOSを用いた間接変換方式』について	1-1では「GOSを用いた間接変換方式」と規定されていますが、2-1では「CsIを用いた間接変換方式」と規定されています。本要件は検出器材料を限定することを目的とした仕様ではなく、一般撮影に必要な画質性能及び運用性能を確保することを目的とした要件との理解でよろしいでしょうか。CsI方式で同等以上の性能を有する製品については仕様を満たすものとして応札可能かご教示ください。	CSI方式も可とする。
1-2/2-2 『X線照射側から読み取る構造について』	本要件は読取構造を求めるものではなく、鮮鋭度及び画質性能を確保することを目的とした要件との理解でよろしいでしょうか。読取方式が異なる場合でも、同等以上の画質性能を有する製品については同等品として認められるかご教示ください	仕様書のとおり。
1-3『FPDは最大サイズが16.7×16.8インチ以上』について	本仕様において撮影サイズが「16.7×16.8インチ以上」と規定されていますが有効撮影領域に大きな差異が無い17×17インチクラスFPDであっても、寸法表記の違いにより応札が制限される可能性があります。本要件は寸法値そのものではなく、一般撮影に必要な撮影領域を確保することを目的とした要件との理解でよろしいでしょうか。また、臨床上同等の撮影範囲を有する17×17インチクラスFPDについては応札可能と考えてよろしいでしょうか。	同等の撮影範囲を有していれば可とする。
1-8/2-8 『バッテリーは着脱が可能で、バッテリーの交換ができるリムーバル方式』について	「バッテリー交換ができるリムーバル方式であること」とありますが本要件は撮影業務を継続的に実施できることを目的とした要件との理解でよろしいでしょうか。内臓バッテリー方式であっても、日常運用に十分な連続使用性能を有し、交換用バッテリーの購入・管理が不要な製品については同等品と認められるかご教示ください。	仕様書のとおり。
1-17/2-18 『既存ポータブル撮影装置（CALNEO AQRO）でも使用できること』について	既存ポータブル撮影装置（CALNEO AQRO）とのFPD共用を要件とした場合、特定メーカー製品以外では対応が困難となり競争性が著しく制限される可能性があります。本要件については既存装置とのFPD共用を必須とするのではなく、施設運営にも支障のない代替案により同等以上の機能・性能が確保できる場合は、仕様を満たすものとして取り扱うとの理解でよろしいでしょうか。	調達品は当院既存ポータブル装置で使用するため、仕様書のとおりとする。

2-3 『FPDは最大撮影サイズが11.7×9.7インチ以上』について	本仕様において撮影サイズが「11.7×9.7インチ以上」と規定されていますが実際の撮影領域に大きな差異が無い製品であっても、寸法表記の違いにより応札が制限される場合があります。本要件は寸法値そのものではなく、臨床上必要な撮影領域を確保することを目的とした要件との理解でよろしいでしょうか。また、臨床上同等の撮影範囲を有する10×12インチクラスFPDについては応札可能と考えてよろしいでしょうか。	同等の撮影範囲を有していれば可とする。
2-15 『内蔵メモリには200画像以上の画像を一時保存』について	「内蔵メモリには200画像以上の画像を一時保存できること」とありますが本要件は通信障害時等においても撮影を継続できることを目的とした要件のとの理解でよろしいでしょうか。100画像以上の画像保存機能を有し、一般撮影業務において十分な撮影継続性および画像保全性を確保できる製品については、同等品として認められるかご教示ください。	仕様書のとおり。
3-3 『接続可能FPD装置として17×17インチ・14×17インチ・10×12インチ、長尺撮影用のロングサイズFPDが使用可』について	「長尺撮影用のロングサイズFPDが使用可能なこと」とありますが本要件は長尺撮影を実施可能であることを目的とした要件の理解でよろしいでしょうか。専用ロングサイズFPDを使用する方式以外に、複数画像の自動合成機能により長尺撮影を実施するシステムについても、同等品として認められるかご教示ください。	仕様書のとおり。